

# PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ  
〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号  
Tel: 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.  
2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,  
Tokyo 103-8224, Japan  
Tel: +81-3-3666-1361

URL: <https://www.jpx.co.jp/>

2020年12月30日

各 位

株式会社日本取引所グループ  
広報・IR部

2020年（年間）及び12月の売買状況について

2020年（年間）及び12月の日本取引所グループの現物市場とデリバティブ市場における売買状況（概算）を、別紙のとおりお知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

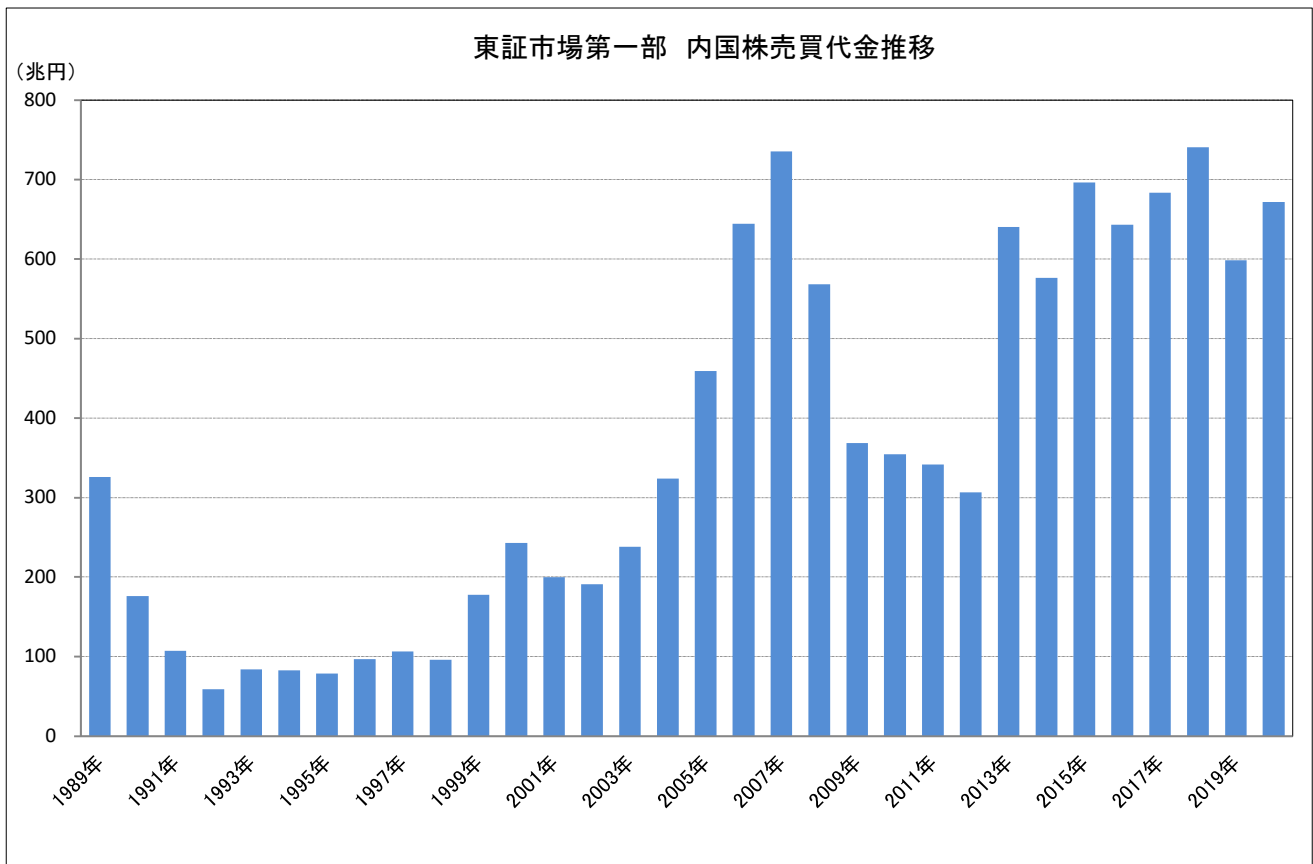
株式会社日本取引所グループ 広報・IR部

03-3666-1361（東京）

06-4706-0800（大阪）

## 現物市場

1 2020年（年間）の東証市場第一部（内国普通株）の売買代金は671兆5,514億円となり、歴代5位となった。



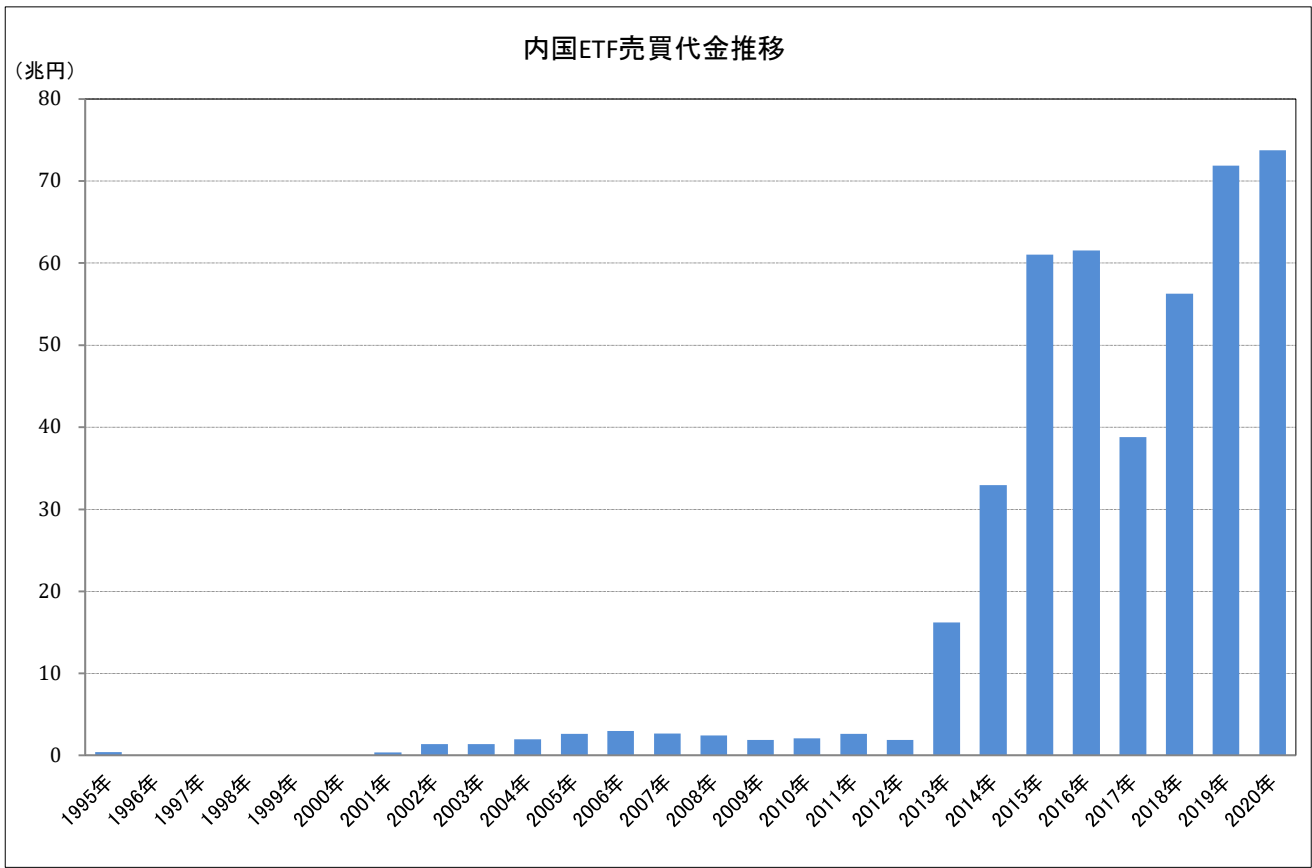
【2020年 市場別の概況】（単位：億円）

区分	当年売買代金	前年比	前年比（率）	1日平均
市場第一部	6,715,514	+733,377	+12.3%	27,636
市場第二部	106,568	+44,683	+72.2%	439
マザーズ	443,742	+194,693	+78.2%	1,826
JASDAQ	155,379	+45,722	+41.7%	639
内国ETF	737,322	+338,497	+84.9%	3,034
外国ETF/ETN	15,484	+13,001	+523.7%	64
REIT	193,669	+29,839	+18.2%	797
株券等の売買代金合計	8,368,437	+1,399,372	+20.1%	34,438

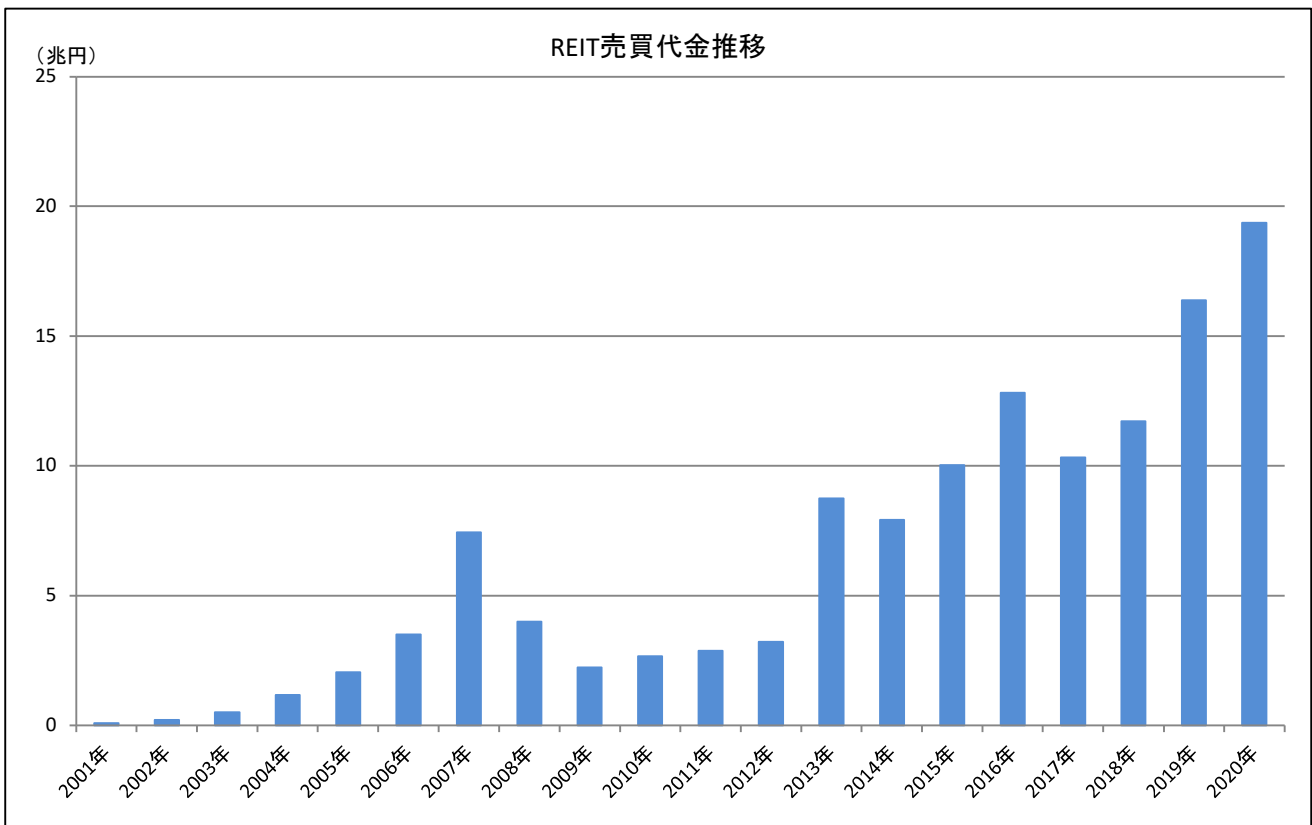
※ 優先株を含まない。

株券等の売買代金合計は市場第一部・第二部、マザーズ、JASDAQ、TOKYO PRO Marketにおける普通株式及びETF・ETN/REIT等の立会内及び立会外の売買代金。

**2** 2020年（年間）の内国ETF売買代金は73兆7,322億円となり、歴代最高となった。



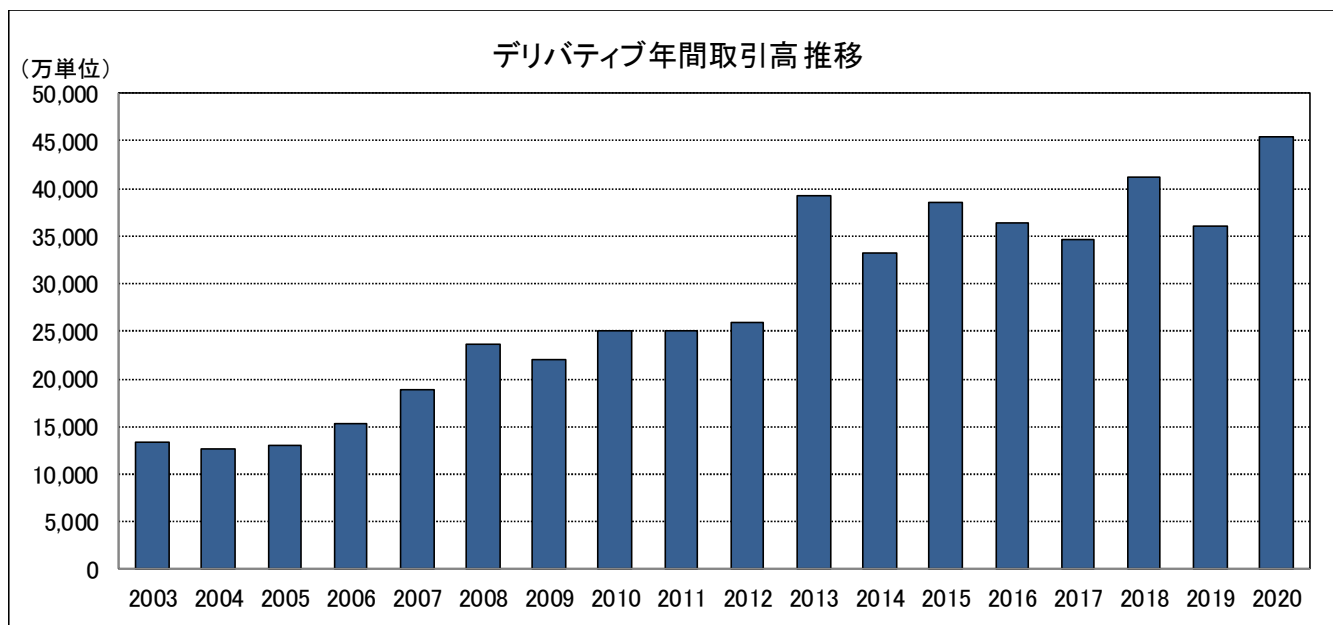
**3** 2020年（年間）のREIT市場の売買代金は19兆3,669億円となり、歴代最高となった。



## デリバティブ市場（大阪取引所＋東京商品取引所）

1 2020年のデリバティブ合計取引高は4億5,424万3,153単位と過去最高を更新した。主要商品では、日経225mini、TOPIX先物及びプラッツドバイ原油先物が過去最高を更新した。

<参考> 2018年 4億1,187万7,601単位



デリバティブ	合 計	年間取引高		前年比	1日平均
		取引高	過去最高		
		454,243,153	過去最高	+25.8%	1,869,313
大阪取引所		439,142,583	過去最高	+28.4%	1,807,171
株式関連		425,017,933	過去最高	+28.1%	1,749,045
債券関連		7,471,463		-27.1%	30,747
商品関連（貴金属・ゴム・農産物）		15,623,736		-2.0%	64,295
（うち東京商品取引所取引分）		(8,970,549)	-	-	-
東京商品取引所（エネルギー）		6,130,021		+104.2%	25,226

### 【主要商品の概況】

商 品	年間取引高		前年比	1日平均
	取引高	過去最高		
日経225先物	27,171,013		+20.6%	111,815
日経225mini	321,718,519	過去最高	+35.4%	1,323,945
TOPIX先物	27,702,276	過去最高	+5.1%	114,001
長期国債先物	7,146,605		-25.6%	29,410
金標準先物	8,594,374		+1.9%	35,368
白金標準先物	2,189,348		-30.3%	9,010
ゴム（RSS3）先物	1,093,789		-8.8%	4,501
プラッツドバイ原油先物	5,956,934	過去最高	+127.3%	24,514
日経225オプション（WeeklyOP含む）	29,301,320		-3.8%	120,582

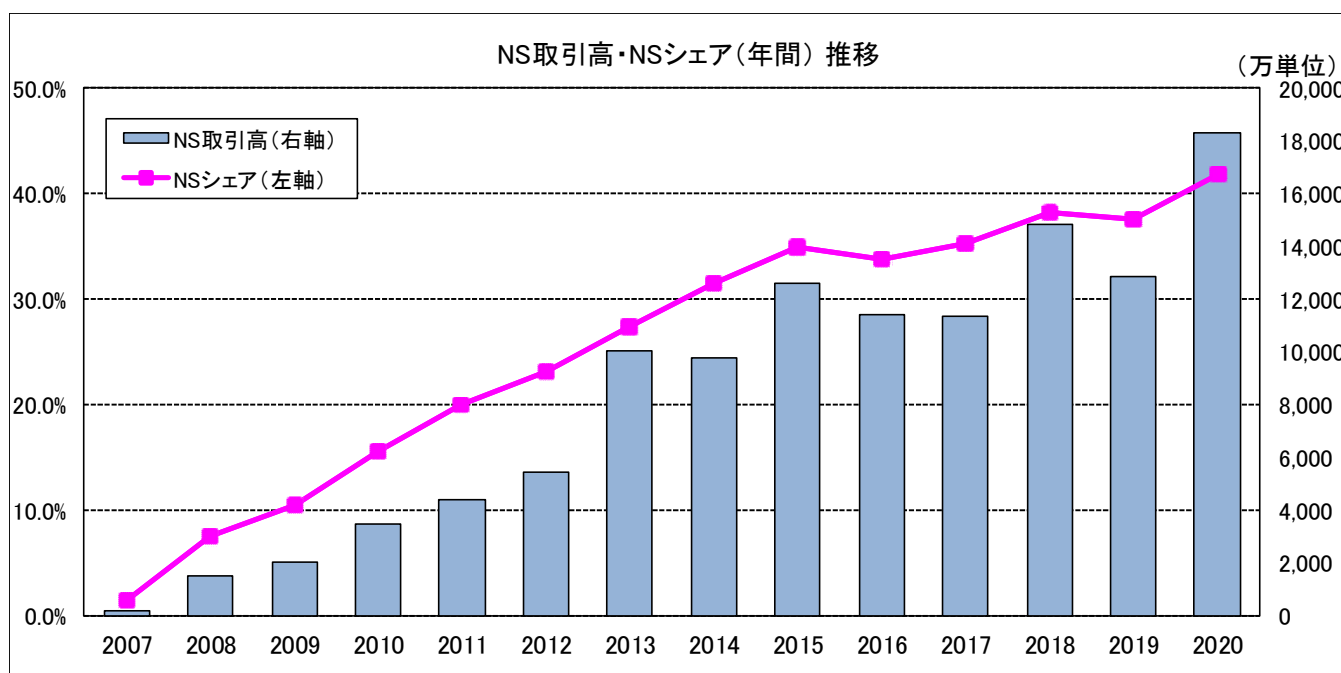
2 その他個別商品では、ミニ TOPIX 先物、東証 REIT 指数先物、東証マザーズ指数先物及び NY ダウ先物が過去最高を更新した。

【その他商品の概況】

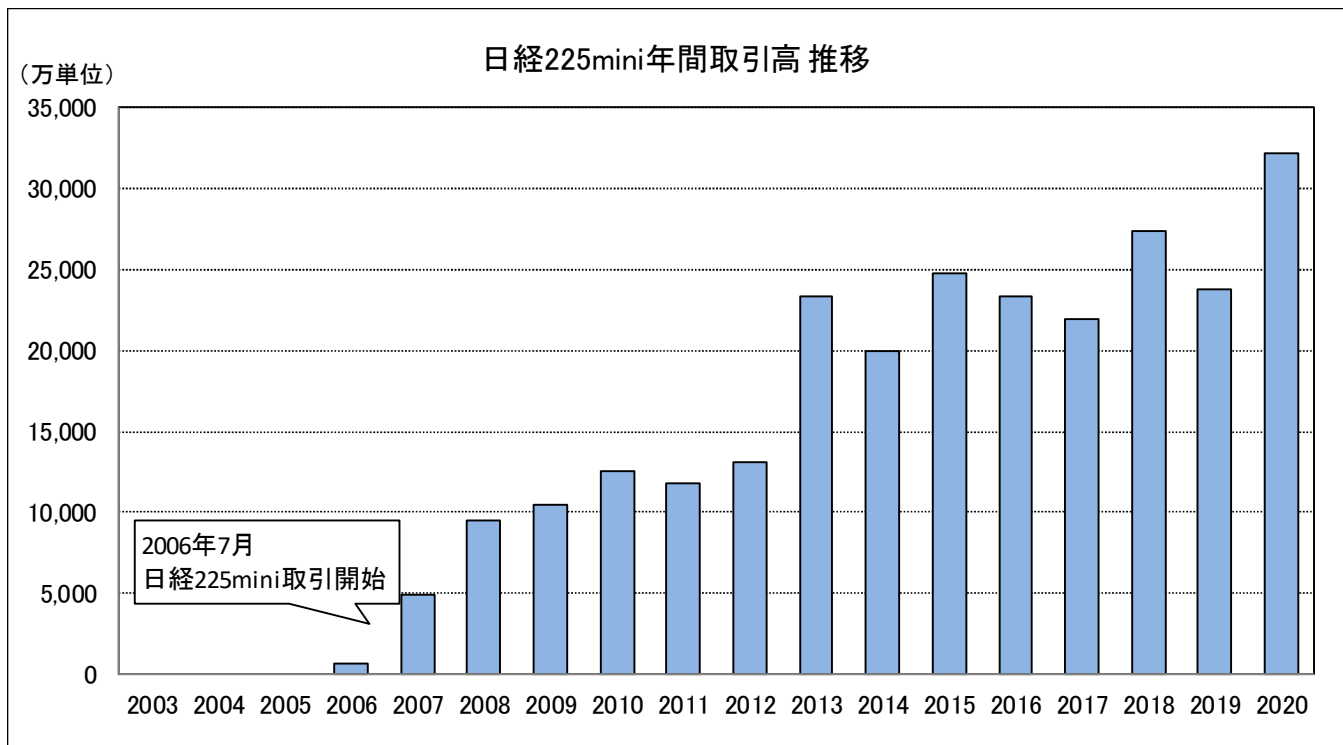
商品	2018 年	2019 年	2020 年		前年比	1 日平均
ミニ TOPIX 先物	4,480,852	4,677,733	8,223,304	過去最高	+75.8%	33,841
東証 REIT 指数先物	338,669	796,304	1,004,774	過去最高	+26.2%	4,135
東証マザーズ指数先物	687,027	511,923	1,653,567	過去最高	+223.0%	6,805
NY ダウ 先物	234,893	277,986	388,464	過去最高	+39.7%	1,599
日経 225 Weekly OP	601,555	697,579	634,770	過去 2 番目	-9.0%	2,612

3 2020 年の大阪取引所のナイト・セッション (NS) の取引高は 1 億 8,348 万 2,613 単位、NS シェアは 41.8%と、いずれも過去最高を更新した。

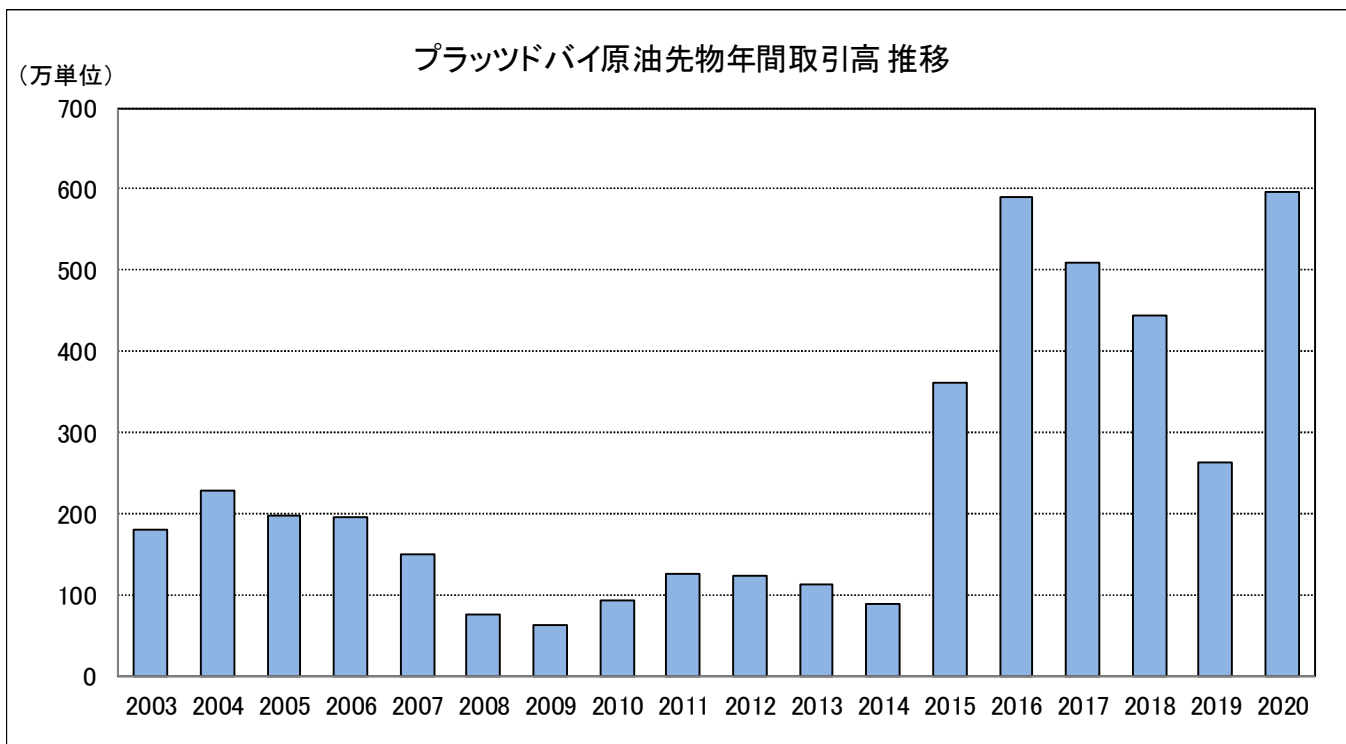
<参考> 2018 年 (取引高) 1 億 4,817 万 3,737 単位 (NS シェア) 38.2%



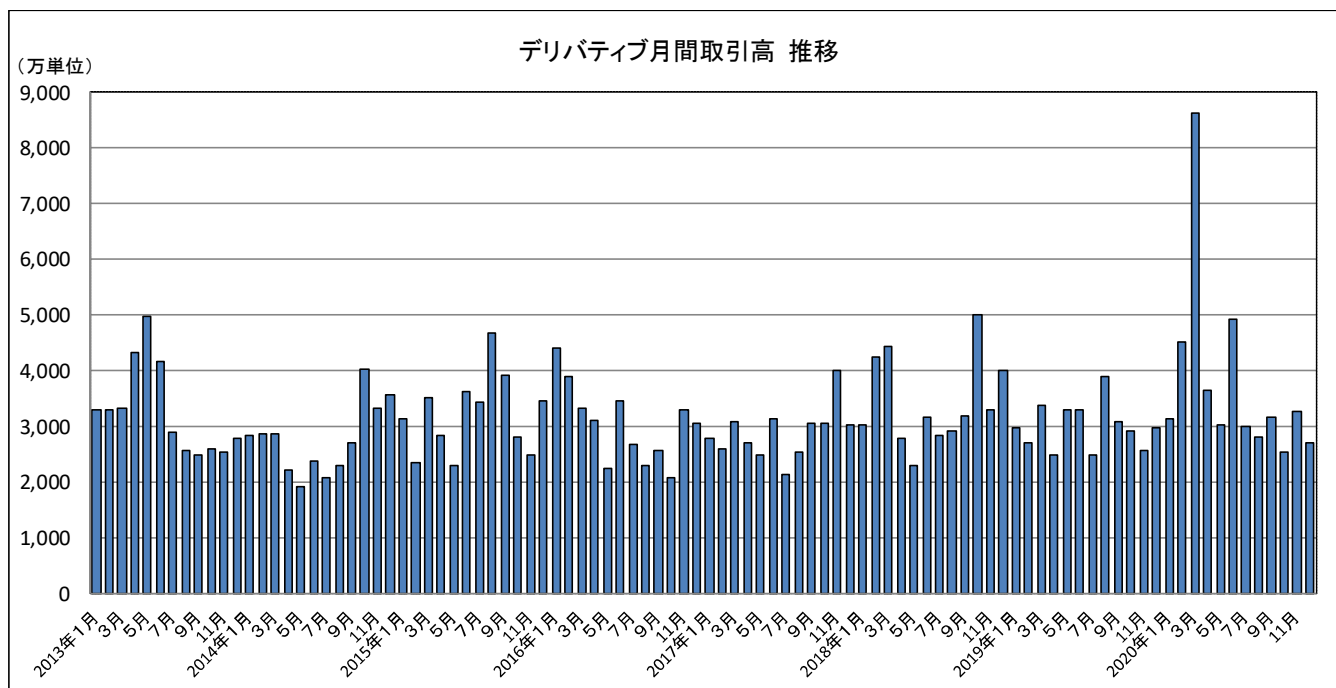
**4 2020年の日経225miniの取引高は3億2,171万8,519単位と過去最高を更新した。**  
 <参考> 2018年 2億7,332万7,463単位



**5 2020年のプラッドパイ原油先物の取引高は595万6,934単位と過去最高を更新した。**  
 <参考> 2016年 589万717単位



## 6 2020年12月のデリバティブ合計取引高は2,695万5,923単位となった。

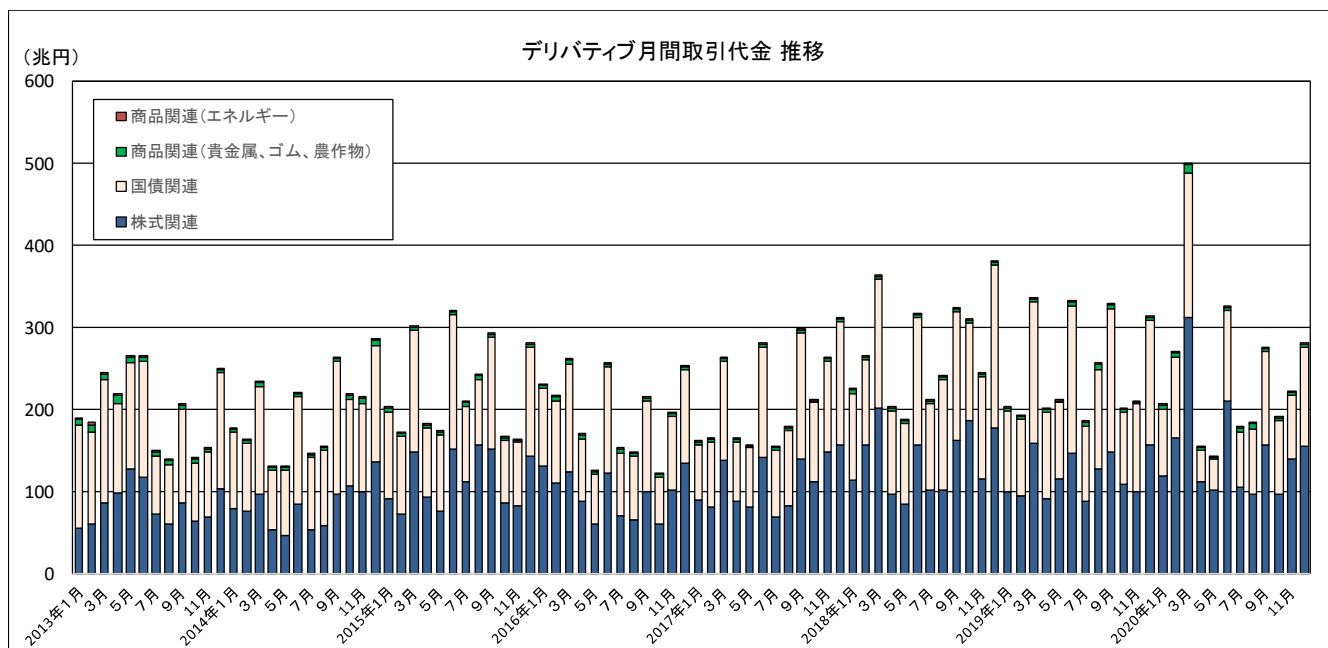


	当月取引高	前月比	前年同月比	1日平均
デリバティブ 合計	26,955,923	-18.0%	-9.5%	1,225,269
大阪取引所	26,548,624	-18.0%	-6.8%	1,206,756
株式関連	24,572,248	-19.6%	-10.4%	1,116,920
債券関連	807,585	+52.4%	-22.9%	36,708
商品関連（貴金属・ゴム・農産物）	1,168,791	-9.5%	+8.6%	53,127
東京商品取引所（エネルギー）	407,299	-16.3%	+73.8%	18,514

### 【主要商品の概況】

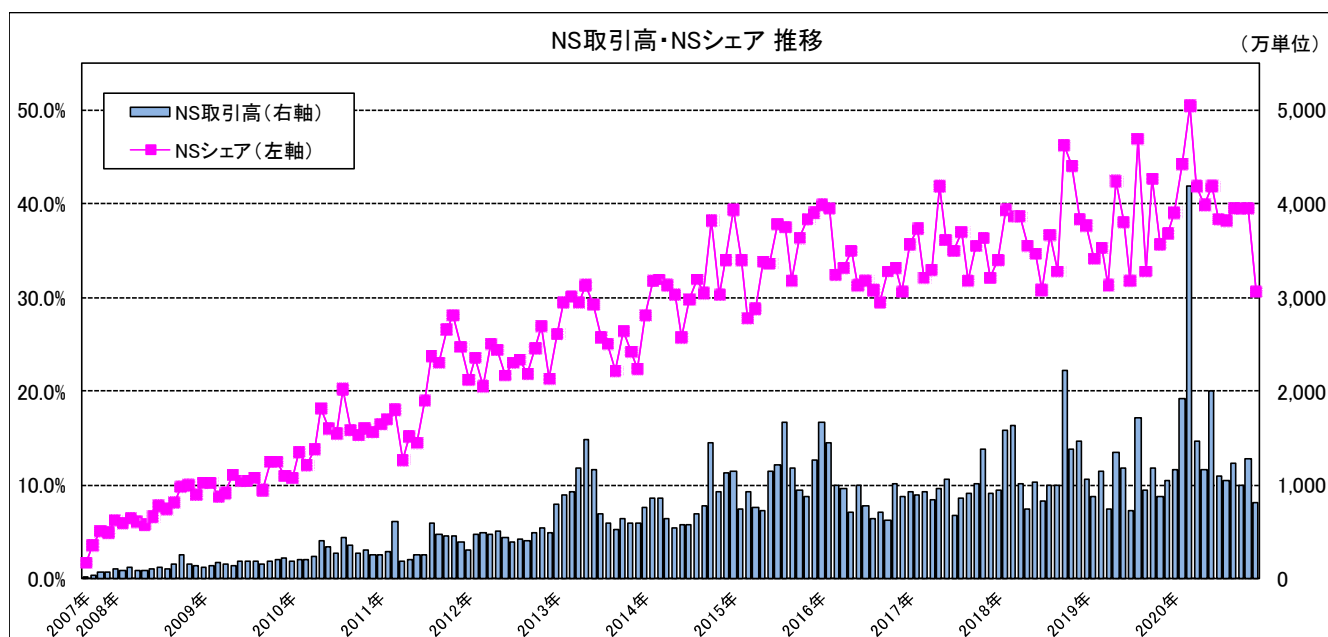
商 品	当月取引高	前月比	前年同月比	1日平均
日経225先物	2,018,553	+0.5%	-9.3%	91,752
日経225mini	15,763,734	-30.3%	-11.2%	716,533
TOPIX先物	3,233,173	+88.5%	-9.7%	146,962
長期国債先物	789,166	+55.2%	-20.0%	35,871
金標準先物	539,131	-21.8%	+6.7%	24,506
白金標準先物	205,180	+50.0%	-26.1%	9,326
ゴム（RSS3）先物	97,267	-22.1%	+3.5%	4,421
プラツドバイ原油先物	396,452	-16.5%	+87.8%	18,021
日経225オプション（WeeklyOP含む）	1,829,876	-32.4%	-20.5%	83,176

## 7 2020年12月のデリバティブ合計取引代金は280兆円となった。



	当月取引代金	前月比	前年同月比	1日平均
デリバティブ 合計	280兆円	+26.1%	-10.1%	12.7兆円
株式関連	156兆円	+11.7%	-1.4%	7.0兆円
債券関連	119兆円	+55.2%	-20.2%	5.4兆円
商品関連 (貴金属、ゴム、農作物)	4兆円	-18.6%	+22.2%	0.1兆円
商品関連 (エネルギー)	0.6兆円	-7.1%	+30.7%	0.02兆円

## 8 2020年12月の大阪取引所のナイト・セッション (NS) の取引高は812万2,908単位となった。また、NSシェアは30.6%となった。



以上



## 【備 考】

- ・ 営業日について、当月は 22 営業日、前月は 19 営業日、前年同月は 21 営業日。
- ・ デリバティブ合計取引高・取引代金については、過去の東京商品取引所における取引データを含む。
- ・ 大阪取引所の「株式関連」は、債券関連を除く金融デリバティブの合計であり、株価指数、個別の有価証券、REIT 指数、配当指数及びボラティリティー・インデックス等を対象とするデリバティブを含む。
- ・ 大阪取引所の「商品関連（貴金属・ゴム・農産物）」について、年間分には移管前の東京商品取引所における取引を含む。また、前月比及び前年同月比／前年同期比は、過去の東京商品取引所における取引との比較。
- ・ 大阪取引所のフレックス・オプションの取扱いについては以下のとおり。
  - ・ 当資料のデリバティブ合計取引高及び取引代金は、フレックス・オプションを含む。
  - ・ 当資料の個別商品取引高及び別添参考資料「月中売買状況（概算）」は、フレックス・オプションを含まない。
  - ・ 当月の取引状況については、別添「フレックス・オプション月間取引集計（概算）」を参照。
- ・ 当資料における取引高及び取引代金には、現金決済高を含まない。